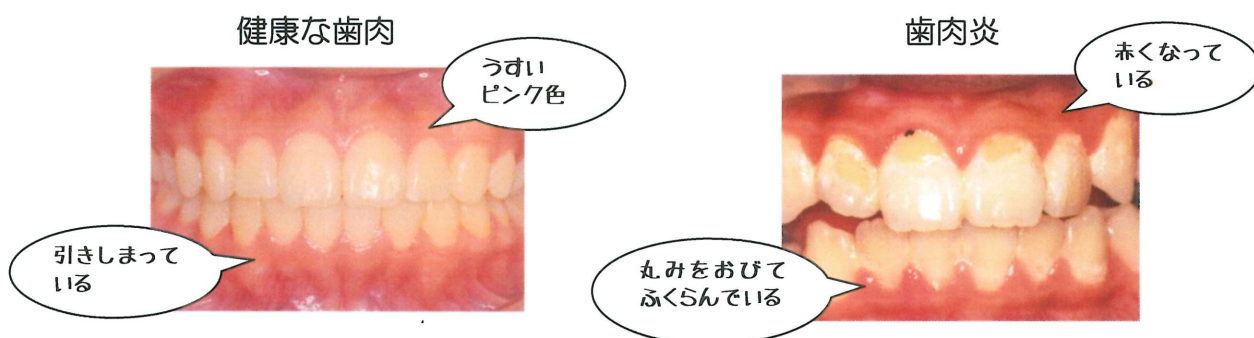


◆5・6 学年：「歯周病を予防しよう」



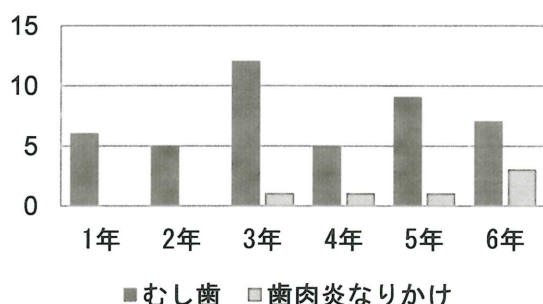
歯周病は歯垢の中にすむ「歯周病菌」が原因です。歯垢の中には「むし歯菌」もあります。

歯周病を予防するには ①歯垢を取り除いていない歯みがき、②鏡で観察して早期に発見することが大切です。さっそく鏡を配って口の中を観察してもらいました。

最近、小学生でも増加傾向の歯周病。むし歯は歯科に行かないと治療できないのに対し、歯周病は正しい歯みがきをすれば自分で治せますし、予防もできます。



平成27年度 歯科検診の結果

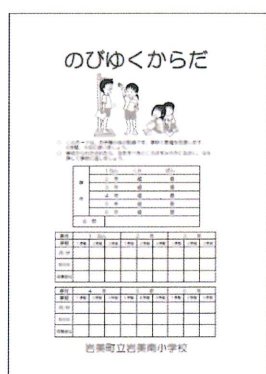


←今年の歯科検診の結果をグラフにしました。

毎年似たような傾向があり、3・4年生でむし歯が増え、学年が上がるにつれてむし歯は減りますが、その代わり歯肉炎傾向の児童が増えてきます。こうした学年ごとの傾向もあって、上記のように内容を分けてお話をしました。少しずつ改善されていくことを願っています。

むし歯の治療は済みましたか？

夏休みの間にむし歯の治療に行かれたか？治療が終わられましたら、その旨を担任までご連絡いただきますようお願いいたします。また、まだ歯科で治療を受けていないお子さまは、早めの受診をお勧めします。



「のびゆくからだ」をご確認ください

「のびゆくからだ（児童健康の記録）」を配布します。先週測定した身長、体重の結果や、6月に実施した新体力テストの結果を載せています。ご確認ください。

表紙に判を押して、18日（金）までに学校にご返却をお願いいたします。